

自己点検・評価表(2024年度)

評価期間:2024年(令和6年)4月1日～2025年(令和7年)3月31日

実施日:令和7年8月21日

学校名: ハッピー製菓調理専門学校

1. 学校の教育目標

【教育の基本理念】

ホスピタリティマインド豊かな調理・製菓・製パン技術者の育成
「まごころ」と「おもいやり」を兼ね備えた技術者の育成に取り組みます。

【教育の方針】

「礼儀」 職場での立場を自覚し、上司・先輩そしてお客様からの信頼を得られるためのマナーを体得
「自己管理」 社会人として必要な時間の管理、体調管理の実践
「整理整頓」 職業人として日常心がける5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・習慣)の実践
「協調性」 職場で重んじられるチームワークの大切さを体得、そして実践
「挑戦・向上心」 常に目標を掲げ、失敗を恐れず挑戦し続け、互いに助け合い達成した喜びを分かち合う

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

調理師科(1年制)の学生が初めて入学し、1年間で調理師免許取得と就職内定を目指す為、教育・就職を柱とした運営サイクルを円滑に進めることが求められる。
教育理念やクレドの共有、相互理解、見える化、言える化などを確実に実行し、常にプラス思考で推進力の高い組織を構築する。
さらに、働いている全教職員・講師が躍動感にあふれ、明るく楽しく元気よく仕事ができるような職場環境づくりを目指す。

3. 評価項目の達成及び取組状況

1. ＜教育理念・目標＞			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
1	1	学校の理念や社会のニーズを反映する教育目的・育成人材像は明確に定められているか	④	3	2	1	学則・入学案内書
1	2	学校における職業教育の特色は明確になっているか	④	3	2	1	入学案内書 スクールマニュアル
1	3	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	4	③	2	1	学則・入学案内書・入学前 保護者説明会

①課題

入学希望者を対象とした保護者説会を実施し、年々参加者は増加傾向にあり、教育理念や学校の特色について周知は出来ている。ただ、全ての入学者の保護者が参加しているわけでないので、保護者説明会に参加していない方への対応については課題を残す。

②今後の改善方策

新入生保護者会に出席できない方への資料の後日配布を継続し、アンケートやヒアリングの実施を検討。
また、新たなシステムの導入を検討し、保護者との連絡ツールを検討していく。

③特記事項

特になし

2. <学校運営>

2. ＜学校運営＞			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
2	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	③	2	1	重点方針
2	2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1	財務関連資料・重点方針
2	3	学校運営に関する(事業計画、予算編成、教育活動等)に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	4	③	2	1	自己点検・評価報告書 情報公開
2	4	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され、人事、給与に関する規定も含め、有効に機能しているか	④	3	2	1	就業規則・人事考課表 組織図・職務分掌

2	5	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1	自己点検・評価報告書 個人情報保護規定
2	6	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1	情報公開資料(HP掲載)

①課題

教育方針や運営方針においての、情報共有や共通認識に課題がみられた。また、評価報告書のとりまとめにおいては、エビデンス等について見直しを検討する。

②今後の改善方策

教育方針や運営方針においては、意見交換の場や情報共有の時間を増やしていく。評価報告書については、特に教育活動等が多岐にわたっており、一層の情報共有を図っていく。教育方針や運営方針について、半期ごとの進捗状況確認、次年度に向けての意見交換を実施

③特記事項

特になし

3. <教育活動>			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
3	1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	③	2	1	重点方針・カリキュラム表 WEBシラバス・教育課程編成 委員会議事録
3	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1	カリキュラム表・WEBシラ バス
3	3	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	③	2	1	カリキュラム表・WEBシラ バス
3	4	講義及び実習に関するシラバスは作成されているか	④	3	2	1	WEBシラバス
3	5	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか	④	3	2	1	授業改善アンケート
3	6	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか	④	3	2	1	授業改善アンケート
3	7	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1	教育課程編成委員会議事 録
3	8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1	スクールマニュアル・WEBシ ラバス
3	9	人材育成目標の達成に向け各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1	講師履歴書・免許写し・講師 名簿
3	10	専門分野との連携による優れた教員(本務・兼務含む)を確保するための活動が行われているか	4	③	2	1	教育課程編成委員会議事録
3	11	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組が行われているか	④	3	2	1	研修関連資料
3	12	カリキュラムは自主学習を含む学習時間・学習方法を、学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか	④	3	2	1	WEBシラバス スクールマニュアル
3	13	講義に関し養成施設として定められたカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	④	3	2	1	WEBシラバス・スクールマ ニュアル・養成施設関連法 律
3	14	実習に関し養成施設として定められたカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	④	3	2	1	WEBシラバス・スクールマ ニュアル・養成施設関連法 律
3	15	講義・実習等の受講前に学生の能力等に不足がないかを確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか	4	③	2	1	入学試験面接記録 個人面談記録
3	16	各実習、実験等に関し、これらに関する倫理・器具の取り扱いについて規則やマニュアルが整備され、公表されているか	4	③	2	1	実習マニュアル
3	17	学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定されているか	④	3	2	1	文書管理規定・学生情報シ ステム(Nacs)権限設定

①課題

専門知識や基礎技術は勿論だが、多様なレシピや方法があり広い視野と柔軟な発想を身に付けられるカリキュラムを検討していきたい。また、就職活動におけるミスマッチを防ぐためにも、WEBやSNSだけでなく自ら足を運んでいけるように指導していく。教員の指導力育成等資質向上の為、情報の共有を強化し取り組んでいく必要がある。

②今後の改善方策

教育課程編成委員会等だけでなく、幅広く外部の方の意見に耳を傾けながらより良いカリキュラムの作成を行って行く。SNSの情報だけに頼らないよう、企業や店舗訪問を実施し体験型のレポート作成を定期的に取り入れ学生の情報量を増やしていく。

③特記事項

特になし。

4. <学修成果>			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
4	1	就職率の向上が図られているか	④	3	2	1	学校基本調査・内定関連資料
4	2	資格取得率の向上が図られているか	4	③	2	1	国家試験結果一覧
4	3	入学者に対する卒業率はどうか	4	③	2	1	年度末在籍集計表
4	4	在校生の社会的な活動に対し、それを把握し評価する体制があるか	4	③	2	1	SAM活動・外部販売企画
4	5	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか	4	③	2	1	スクールマニュアル 成績証明書・WEBシラバス
4	6	教育・訓練及び実習等を委託する場合、その目的、要望事項及びそれに対する評価項目等の依頼を明確にしているか	4	③	2	1	委託協定書
4	7	企業実習(インターンシップ)について、依頼先の担当者等と十分なコミュニケーションをとり、その内容、評価法等を事前に決め、評価しているか	4	③	2	1	インターンシップ依頼書 インターンシップ報告書(記録)

①課題

入学後に登校できなくなる学生へのサポートについて、担任だけでなくサポート出来る体制が必要。資格取得についても、再度運営を見直す必要がある。

②今後の改善方策

学生面談を実施し、学生情報を個人ではなく、室内、科内での情報共有し、教員間でバラツキが出ないように実施していく。また、カウンセラーへの早期紹介も実施していく。学生サポートとして、学習成果のフィードバックを強化し、学生面談に活かしていく。

③特記事項

特になし

5. <学生支援>			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備され、それはきちんと学生や保護者に周知されているか	4	③	2	1	スクールマニュアル・情報公開
5	2	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1	健康診断記録 専任カウンセラー

5	3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1	奨学金制度・各種制度
5	4	学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1	担任制度・専任カウンセラー
5	5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1	SAM活動
5	6	学生の生活環境への支援体制は整備されているか	4	③	2	1	提携寮紹介 ひとり暮らし応援制度
5	7	保護者との連携は適切か	4	③	2	1	保護者発送文書
5	8	卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1	卒業生進路管理表
5	9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1	教育課程編成委員会議事録
5	10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1	高校連携事業内容

①課題

保護者等との連携について課題があり、情報量や頻度については継続的に検討する。

②今後の改善方策

保護者等への連携については、郵送物だけでなく必要に応じて電話連絡も実施していく。また、新たなツールの検証を実施する。

③特記事項

特になし

6. <教育環境>			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④	3	2	1	施設設備リスト・時間割表
6	2	防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1	事故対策・地震対策 緊急初動マニュアル 備蓄品・緊急連絡先一覧
6	3	実習室には養成施設として定められた設備が備わっているか	④	3	2	1	器具・設備リスト
6	4	実習を行うための実習室が十分に備わっており、また支障なく運用できる状態になっているか	④	3	2	1	時間割表・備品リスト
6	5	自己学習に必要な図書室ないし図書スペース及びコンピュータが利用できる環境を設置しているか	4	③	2	1	図書リスト
6	6	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	④	3	2	1	備品リスト
6	7	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか	④	3	2	1	時間割表 設備予約システム
6	8	海外研修制度はあるか。またその際の学生への指示、教育は十分に実施しているか	4	3	②	1	

①課題

火器等の取扱い訓練による緊急時対策の更なる強化。海外研修制度は過去は実施していたが、希望者が減少し現在は実施していません。

②今後の改善方策

緊急時訓練の内容を見直し、実施を検討する。海外研修制度ではなく、国内で教育的価値のある研修を検討していく。

③特記事項

特になし

7. <学生の受入れ募集>				適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1		入学案内書・募集要項 入学時関連ツール
7	2	学納金は妥当か	④	3	2	1		募集要項・公式ガイドブック
7	3	障がい等、特別な措置が必要な学生への対応を定め、共有しているか	4	③	2	1		学生情報システム(Nacs)

①課題

特別な措置が必要な学生が若干名おり、内容も様々なのでその部分の対応に課題がある。

②今後の改善方策

精神的や病的な部分を抱える学生への対応としてカウンセラーはいるが、教員も情報収集や対応の研修を検討していく。外国人採用、障がい者採用の受け入れ企業の開拓を行う。

③特記事項

特になし

8. <財務>				適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
8	1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1		財務関連資料
8	2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1		予算関連資料
8	3	財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1		会計監査関連資料
8	4	財務情報の公開の体制整備はできているか	④	3	2	1		情報公開(HP)

①課題

特になし

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

特になし

9. <法令等の遵守>			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
9	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	③	2	1	学則・文書管理規定
9	2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1	個人情報保護規定(プライバシーポリシー)
9	3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1	学校関係者評価表
9	4	自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1	情報公開(HP)
9	5	教職員の職務記述書を作成し、これらを適切な間隔で見直しているか	4	③	2	1	人事考課表
9	6	評価目標ならびに想定される評価範囲を整理し、記述できているか	④	3	2	1	人事考課表・人事規定
9	7	教職員に対する評価方法、評価スケジュール及び評価の考え方が書類として存在するか	④	3	2	1	人事考課表・人事規定

①課題

特になし

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

特になし

10. <社会貢献・地域貢献>			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動を奨励や支援、地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	④	3	2	1	Happy café 営業 SAM活動、仕事の学び場、 キッズハッピープロジェクト

①課題

特になし

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

特になし

11. <国際交流(必要に応じて)>			適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1				エビデンス (文書名又は文書番号)
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行い、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4	3	②	1	
11	2	学修成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	3	②	1	

①課題

留学生から若干の問い合わせはあるが、入学には繋がらなかった

②今後の改善方策

留学生の動向や就職について、情報収集を実施する

③特記事項

特になし

文科省推奨ガイドライン項目

(1)教育理念・目標
(2)学校運営
(3)教育活動
(4)学修成果
(5)学生支援
(6)教育環境
(7)学生の受入れ募集
(8)財務
(9)法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献
(11)国際交流